

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
学共217	[火2]文講113	35	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	火2	国際地域創造学部国際地域創造学科
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
g00038002	まちづくり地域興し論	2	
担当教員[ローマ字表記]			
宮國 薫子			

授業の形態

講義

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、フィールドワークなど学生が体験的に学ぶ、学生が文献や資料調べる

授業内容と方法

授業は対面で授業を行います。

この講義では、ウェブクラス、と Teams も使用します。 第二講までにTeamsをダウンロードして、まちづくり地域興し論に入れるようにしておいてください。

- 1.まちづくり・地域興しにおける重要項目を教科書にそって学習する。
- 2.国内外のケーススタディを説明する。
- 3.期末発表では沖縄県あるいは出身地における「まちづくり」のとりくみについてグループで資料収集しパワーポイントを使用して発表する
- 4.必要に応じて、「まちづくり・地域興し」への興味を促進するためにオーディオ・ビジュアル教材を15分程度、使用する。
- 5.毎回、その講義のテーマについてグループで与えられた課題について討論し、発表する。

URGCC学習教育目標

社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、問題解決力、専門性

達成目標

- 1 まちづくり・地域興しが注目された背景を理解する。 {専門性}
- 2 魅力的なまちづくりの特徴や、それらを実現する方法を概観し理解する。 {専門性}
- 3 実地調査や発表をとおして、身近な地域のまちづくりを分析・考察する力を身につける {問題解決力/地域・国際性}
- 4 毎回の討論とその発表、期末発表を通して伝達するコミュニケーション能力を身につける {社会性・コミュニケーションスキル} 。
5. 每回、その講義のテーマについてグループで与えられた課題について討論し、発表する。 {コミュニケーションスキル}

評価基準と評価方法

期末発表 20 %

出席レポート（15回） 20 %

期末レポート 20 %

グループ討論における態度・積極的な発言 10 %

参加表明（会議システムで顔を出す） 10 %

履修条件

- 最初の授業に必ず出席すること。
- 2回の遅刻は1回の欠席とみなす。

授業計画

第1講 観光振興のはじまり（1）オリエンテーション

第2講 特徴ある地域ツーリズムの振興 温泉

- 第3講 特徴ある地域ツーリズムの振興 エコツーリズム
 第4講 特徴ある地域ツーリズムの振興 歴史的街並み
 第5講 観光リソース
 第6講 (発表) フィルムツーリズム・食による観光
 第7講 (発表) 地域ブランド・景観の再創造
 第8講 (発表) 創造都市あるいは日本で一番小さい村連合・交通とまちづくり

事前学習

- 授業の前に、決められたテーマについて教科書を熟読し、自分なりの考えをまとめておき、授業で行われる毎回の討論で、発言できるようにする。
- 教科書に、載っていない最新の情報は、ウェブや参考文献で調べておく。

事後学習

毎回の討論の内容を、授業で配られたシートに記入し、中間・期末レポートや、発表の材料とする。

教科書にかかる情報

教科書	書名	地域ブランドと魅力あるまちづくり			ISBN	9784761525026	備考	生協に入荷しています。		
	著者名	佐々木一成								
	出版社	学芸出版社	出版年	2013	NCID					
教科書	書名	都市計画とまちづくりがわかる本			ISBN	9784395320936	備考	生協に入荷しています		
	著者名	伊藤雅春 他								
	出版社	2017	出版年		NCID					

教科書全体備考

参考書にかかる情報

参考書	書名	シビックプライド：都市のコミュニケーションをデザインする			ISBN	9784883352081	備考	宣伝会議Business Books		
	著者名	シビックプライド研究会編								
	出版社	宣伝会議	出版年	2008	NCID	BA88549576				
参考書	書名	地域ブランドと魅力あるまちづくり			ISBN	9784761525026	備考			
	著者名	佐々木一成								
	出版社	学芸出版社	出版年	2013	NCID					
参考書	書名	観光地経営でめざす地方創生			ISBN		備考			
	著者名	原忠之								
	出版社	株式会社柴田書店	出版年	2024	NCID					

参考書全体備考

使用言語

日本語

メッセージ

- 授業中は、特別に許可された場合をのぞいて携帯電話をしまうこと。
- 授業計画の項目の順番は、変更の可能性もある。

 オフィスアワー

火曜 授業後

水曜 2:00-4時

 メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

 URL

www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~kaorukom